

湯河原町真鶴町衛生組合

分別収集計画

(第7期)

平成25年5月

湯河原町真鶴町衛生組合
湯河原町まちづくり部環境課
真鶴町町民生活課

湯河原町真鶴町衛生組合分別収集計画

目 次

1	計画策定の意義	1
2	基本的方向	1
3	計画期間	1
4	対象品目	1
5	各年度における容器包装廃棄物の排出量の見込み (法第8条第2項第1号)	2
6	容器包装廃棄物の排出の抑制を促進するための方策に関する事項 (法第8条第2項第2号)	2
7	分別収集をするものとした容器包装廃棄物の種類及び当該容器包装廃棄物の収集に係る分別の区分 (法第8条第2項第3号)	2
8	各年度において得られる分別基準適合物の特定分別基準適合物ごとの量及び容器リサイクル法第2条第6項に規定する主務省令で定める物の量の見込み (法第8条第2項第4号)	4
9	各年度において得られる分別基準適合物の特定分別基準適合物ごとの量及び容器リサイクル法第2条第6項に規定する主務省令で定める物の量の見込みの算定方法	7
10	分別収集を実施する者に関する基本的な事項 (法第8条第2項第5号)	7
11	分別収集の用に供する施設の整備に関する事項 (法第8条第2項第6号)	8
12	その他容器包装廃棄物の分別収集の実施に関し重要な事項 (法第8条第2項第7号)	8
13	その他のリサイクル	8

湯河原町真鶴町衛生組合分別収集計画

1 計画策定の意義

快適でうるおいのある生活環境の創造のためには、大量生産、大量消費、大量廃棄に支えられた社会経済・ライフスタイルを見直し、循環型社会を形成していく必要がある。そのためには、社会を構成する主体がそれぞれの立場でその役割を認識し、履行していくことが重要である。

湯河原町・真鶴町で構成する湯河原町真鶴町衛生組合においては、循環型社会の形成、地球温暖化対策の推進のために分別収集方法も含めたより効率的なごみ処理の方法について検討を行っているところである。また、廃棄物処理施設は建設後15年以上を経過しており、各設備、機器等の更新、機能回復を図るため中長期維持管理計画を策定し、施設の延命化に取り組んでいる。

本計画はこのような状況のなか、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（以下「法」という）第8条に基づいて一般廃棄物の大宗を占める容器包装廃棄物の分別収集及び地域における容器包装廃棄物の3R（リデュース、リユース、リサイクル）を推進し、最終処分量の削減を図る目的で、住民・事業者・行政がそれぞれの役割や具体的な推進方策を明らかにするとともに、これを公表することにより、すべての関係者が一体となって取り組むべき方針を示したものである。

本計画の推進により、容器包装廃棄物の3Rを推進するとともに、もって、廃棄物の減量や廃棄物処理施設の延命化、資源の有効利用が図られ、循環型社会の形成が図られるものである。

2 基本的方向

本計画を実施するに当たっての基本的方向を以下に示す。

- (1) 容器包装廃棄物の発生抑制、再使用、リサイクルを基本とした地域社会づくり。
- (2) すべての関係者が一体となった取組による環境負荷の低減。

3 計画期間

本計画の計画期間は平成26年4月を始期とする5年間とし、3年ごとに改定する。

4 対象品目

本計画は、容器包装廃棄物のうち、スチール製容器、アルミ製容器、ガラス製容器（無色、茶色、その他）、飲料用紙製容器、段ボール、ペットボトル、プラスチック製容器包装を対象とする。

5 各年度における容器包装廃棄物の排出量の見込み

(法第8条第2項第1号)

【単位 t】

容器包装廃棄物			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	衛生組合		3,798	3,785	3,772	3,754	3,748
	内訳	湯河原町	2,936	2,921	2,906	2,885	2,875
真鶴町		862	864	866	869	873	

6 容器包装廃棄物の排出の抑制を促進するための方策に関する事項

(法第8条第2項第2号)

容器包装廃棄物の排出抑制の促進を図るため、以下の方策を実施する。

なお、実施にあたっては、衛生組合を構成する湯河原町並びに真鶴町及び両町の住民、事業者、再生事業者等がそれぞれの立場から役割を分担し、相互に協力と連携を図ることが重要である。また、新たな品目の分別収集の実施については、湯河原町並びに真鶴町と協同で計画する。

(1) 啓発活動・環境学習の実施

ごみ収集カレンダーの発行、町ホームページの活用、ごみ分別などに関する講座等の開催や、学校での環境教育に積極的に協力するなど、ごみ処理の現状に関する情報提供等をおこない、ごみの減量、資源化の意識啓発を図る。

(2) 排出抑制と再資源化の実施

生ごみ処理器等の購入費助成事業、資源集団回収実施団体奨励事業等の実施や商工会、商店街連合会、大型店等の事業者や関係団体と連携を図り、マイバックの奨励やレジ袋の削減に取り組み、ごみの減量・資源化を推進する。

7 分別収集するものとした容器包装廃棄物の種類及び当該容器包装廃棄物の収集に係る分別の区分

(法第8条第2項第3号)

最終処分量の削減、廃棄物処理施設の整備状況及び再商品化計画等を総合的に勘案し、分別収集する容器包装廃棄物の種類を下表左欄のように定める。

また、住民の協力度、両町が有する収集機材、衛生組合の選別再生施設等を勘案し、収集に係る分別の区分は、下表右欄のとおりとする。

ただし、プラスチック製容器包装については、小田原市・足柄下地区ごみ処理広域化計画を踏まえ、平成34年度からの実施を検討している。

湯河原町

分別収集する容器包装廃棄物の種類	収集に係る分別区分
主としてスチール製の容器 主としてアルミ製の容器	缶
主として 無色のガラス製容器 ガラス製の 茶色のガラス製容器 容器 その他のガラス製容器	ガラスびん
主として紙製の容器であって飲料を充てんするためのもの(原材料としてアルミニウムが利用されているものを除く)	飲料用紙パック
主として段ボール製容器	段ボール
主としてポリエチレンテレフタレート (PET) 製の容器であって飲料又はしょうゆを充てんするためのもの	ペットボトル
主としてプラスチック製の容器包装であって上記以外のもの	ペットボトル以外のプラスチック製容器包装 平成 34 年度から実施予定

真鶴町

分別収集する容器包装廃棄物の種類	収集に係る分別区分
主としてスチール製の容器 主としてアルミ製の容器	缶
主として 無色のガラス製容器 ガラス製の 茶色のガラス製容器 容器 その他のガラス製容器	ガラスびん
主として紙製の容器であって飲料を充てんするためのもの(原材料としてアルミニウムが利用されているものを除く)	飲料用紙パック
主として段ボール製容器	段ボール
主としてポリエチレンテレフタレート (PET) 製の容器であって飲料又はしょうゆを充てんするためのもの	ペットボトル
主としてプラスチック製の容器包装であって上記以外のもの	ペットボトル以外のプラスチック製容器包装 平成 34 年度から実施予定

8 各年度において得られる分別基準適合物の特定分別基準適合物ごとの量及び
容器包装リサイクル法第2条第6項に規定する主務省令で定める物の量の見込み

(法第8条第2項第4号)

衛生組合全体

	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度	
主としてスチール製の容器	87 t		87 t		87 t		87 t		87 t	
主としてアルミ製の容器	53 t		53 t		53 t		53 t		53 t	
無色のガラス製容器	(合計) 131 t		(合計) 131 t		(合計) 131 t		(合計) 130 t		(合計) 130 t	
	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)
	131 t	0 t	131 t	0 t	131 t	0 t	130 t	0 t	130 t	0 t
茶色のガラス製容器	(合計) 91 t		(合計) 91 t		(合計) 91 t		(合計) 91 t		(合計) 91 t	
	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)
	81 t	10 t	81 t	10 t	81 t	10 t	81 t	10 t	81 t	10 t
その他のガラス製容器	(合計) 65 t		(合計) 65 t		(合計) 65 t		(合計) 65 t		(合計) 65 t	
	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)
	65 t	0 t	65 t	0 t	65 t	0 t	65 t	0 t	65 t	0 t
主として紙製の容器であって飲料を充てんするためのもの(原材料としてアルミニウムが利用されているものを除く。)	9 t		9 t		9 t		9 t		9 t	
主としてダンボール製の容器	315 t		316 t		316 t		316 t		315 t	
主としてポリエチレンテレフタレート(PET)製の容器であって飲料又はしょうゆその他主務大臣が定める商品を充てんするためのもの	(合計) 86 t		(合計) 86 t		(合計) 86 t		(合計) 87 t		(合計) 86 t	
	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)
	86 t	0 t	86 t	0 t	86 t	0 t	87 t	0 t	86 t	0 t
主としてプラスチック製の容器包装であって上記以外のもの	(合計) 0 t		(合計) 0 t		(合計) 0 t		(合計) 0 t		(合計) 0 t	
	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)
	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

構成両町の内訳(湯河原町)

	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度	
主としてスチール製の容器	62 t		62 t		62 t		62 t		62 t	
主としてアルミ製の容器	38 t		38 t		38 t		38 t		38 t	
無色のガラス製容器	(合計) 108 t		(合計) 108 t		(合計) 108 t		(合計) 108 t		(合計) 108 t	
	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)
	108 t	0 t	108 t	0 t	108 t	0 t	108 t	0 t	108 t	0 t
茶色のガラス製容器	(合計) 75 t		(合計) 75 t		(合計) 75 t		(合計) 75 t		(合計) 75 t	
	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)
	67 t	8 t	67 t	8 t	67 t	8 t	67 t	8 t	67 t	8 t
その他のガラス製容器	(合計) 54 t		(合計) 54 t		(合計) 54 t		(合計) 54 t		(合計) 54 t	
	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)
	54 t	0 t	54 t	0 t	54 t	0 t	54 t	0 t	54 t	0 t
主として紙製の容器であって飲料を充てんするためのもの(原材料としてアルミニウムが利用されているものを除く。)	8 t		8 t		8 t		8 t		8 t	
主として段ボール製の容器	270 t		271 t		271 t		271 t		271 t	
主としてポリエチレンテレフタレート(PET)製の容器であって飲料又はしょうゆその他主務大臣が定める商品を充てんするためのもの	(合計) 61 t		(合計) 61 t		(合計) 61 t		(合計) 62 t		(合計) 62 t	
	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)
	61 t	0 t	61 t	0 t	61 t	0 t	62 t	0 t	62 t	0 t
主としてプラスチック製の容器包装であって上記以外のもの	(合計) 0 t		(合計) 0 t		(合計) 0 t		(合計) 0 t		(合計) 0 t	
	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)	(引渡数量)	(独自処理数量)
	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

構成両町の内訳(真鶴町)

	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度	
主としてスチール製の容器	25 t		25 t		25 t		25 t		25 t	
主としてアルミ製の容器	15 t		15 t		15 t		15 t		15 t	
無色のガラス製容器	(合計) 23 t		(合計) 23 t		(合計) 23 t		(合計) 22 t		(合計) 22 t	
	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)
	23 t	0 t	23 t	0 t	23 t	0 t	22 t	0 t	22 t	0 t
茶色のガラス製容器	(合計) 16 t		(合計) 16 t		(合計) 16 t		(合計) 16 t		(合計) 16 t	
	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)
	14 t	2 t	14 t	2 t	14 t	2 t	14 t	2 t	14 t	2 t
その他のガラス製容器	(合計) 11 t		(合計) 11 t		(合計) 11 t		(合計) 11 t		(合計) 11 t	
	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)
	11 t	0 t	11 t	0 t	11 t	0 t	11 t	0 t	11 t	0 t
主として紙製の容器であって飲料を充てんするためのもの(原材料としてアルミニウムが利用されているものを除く。)	1 t		1 t		1 t		1 t		1 t	
主として段ボール製の容器	45 t		45 t		45 t		45 t		44 t	
主としてポリエチレンテレフタレート(PET)製の容器であって飲料又はしょうゆその他主務大臣が定める商品を充てんするためのもの	(合計) 25 t		(合計) 25 t		(合計) 25 t		(合計) 25 t		(合計) 24 t	
	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)
	25 t	0 t	25 t	0 t	25 t	0 t	25 t	0 t	24 t	0 t
主としてプラスチック製の容器包装であって上記以外のもの	(合計) 0 t		(合計) 0 t		(合計) 0 t		(合計) 0 t		(合計) 0 t	
	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)	(引渡額)	(独自処理額)
	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

9 各年度において得られる分別基準適合物の特定分別基準適合物ごとの量及び容器包装リ

サイクル法第2条第6項に規定する主務省令で定める物の量の見込みの算定方法

その他プラスチック製容器包装以外の品目については、直近年度の分別基準適合物等の収集実績×人口変動率により算定。

また、人口変動率は、平成23年度に策定した一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の人口推計を基に次のとおり設定した。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
衛生組合域内計	35,136人 (対前年度比) 99.91%	35,108人 (対前年度比) 99.92%	35,082人 (対前年度比) 99.93%	35,059人 (対前年度比) 99.93%	35,038人 (対前年度比) 99.94%
湯河原町	26,975人 (対前年度比) 100.00%	26,978人 (対前年度比) 100.01%	26,981人 (対前年度比) 100.01%	26,985人 (対前年度比) 100.01%	26,990人 (対前年度比) 100.02%
真鶴町	8,161人 (対前年度比) 99.60%	8,130人 (対前年度比) 99.62%	8,101人 (対前年度比) 99.64%	8,074人 (対前年度比) 99.67%	8,048人 (対前年度比) 99.68%

10 分別収集を実施する者に関する基本的な事項 (法第8条第2項第5号)

分別収集・運搬業務は構成両自治体の責務において実施する。

衛生組合は搬入物の中間処理を行うとともに、新たに収集される廃棄物の中間処理体制の整備を図る。

なお、両町の自治会や住民団体等による資源集団回収で実施している紙類、缶類及ビン類等については、引き続きこれらの団体が分別収集を実施できるように支援する。

容器包装廃棄物の種類	収集に係る分別の区分	収集・運搬段階	選別・保管等段階	備考
スチール製容器	かん類	委託・直営による指定日回収	衛生組合	コンテナ、透明・半透明袋収集
アルミ製容器				
無色のガラス製容器	びん類	委託・直営による指定日回収	衛生組合	コンテナ、透明・半透明袋収集
茶色のガラス製容器				
その他のガラス製容器				
段ボール	段ボール	委託・直営による指定日回収	衛生組合	紙箱、包装紙等は雑紙として収集
飲料用紙製容器	飲料用紙パック			
ペットボトル	ペットボトル	委託・直営による指定日回収	衛生組合	透明・半透明袋収集
その他のプラスチック製容器包装	ペットボトル以外のプラスチック製容器包装	(注)	(注)	(注)

(注) プラスチック製容器包装については、小田原市・足柄下地区ごみ処理広域化計画を踏まえ、平成34年度からの実施を検討している。

11 分別収集の用に供する施設の整備に関する事項

(法第8条第2項第6号)

分別収集の用に供する施設計画

分別収集する容器 包装廃棄物の種類	収集に係る 分別の区分	収 集 容 器	収 集 車	中 間 処 理
スチール製容器	かん類	コンテナ・ 透明・半透明袋	2 t・4 t パッカー車	美化センター (粗大ごみ処理施設)
アルミ製容器				
無色のガラス製容器	びん類	コンテナ・ 透明・半透明袋	天蓋車及び 平ボディ車	美化センター (選別処理施設)
茶色のガラス製容器				
その他のガラス製容器				
段ボール	段ボール	紐で十文字に 縛る	天蓋車 2 t・4 t パッカー車	美化センター 古紙リサイクル事業者
飲料用紙製容器	飲料用紙パック			
ペットボトル	ペットボトル	透明・半透明袋	2 t・4 t パッカー車	美化センター (選別処理施設)
その他のプラスチッ ク製容器包装	ペットボトル以 外のプラスチッ ク製容器包装	(注)	(注)	(注)

(注) プラスチック製容器包装については、小田原市・足柄下地区ごみ処理広域化計画を踏まえ、平成34年度からの実施を検討している。

12 その他容器包装廃棄物の分別収集の実施に関し重要な事項

(法第8条第2項第7号)

容器包装廃棄物の分別収集を円滑かつ効率的に進めていくため、衛生組合を構成する湯河原町、真鶴町は、町民や事業者の意見及び要望を聴取し、協同して分別収集推進体制を整備するよう努めるとともに、自治会や住民団体等による資源集団回収を促進する。

13 その他のリサイクル

「その他紙製容器包装廃棄物」については、「雑紙」として、雑誌、書籍等と一緒に混合収集している。

(1) 雑紙収集量見込量

【単位 t】

収集見込量		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	湯河原町	5 2 0	5 2 1	5 2 1	5 2 1	5 2 1
真鶴町	1 2 7	1 2 6	1 2 6	1 2 5	1 2 5	
合 計	6 4 7	6 4 7	6 4 7	6 4 6	6 4 6	

(2) 雑紙中、「その他紙製容器包装廃棄物」の収集量見込量

【単位 t】

収集見込量		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	湯河原町	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2
真鶴町	3	3	3	3	3	
合 計	1 5	1 5	1 5	1 5	1 5	